

宇都宮市立横川中学校 第2学年生徒質問紙調査

★傾向と今後の指導上の工夫

○良好な状況が見られるもの ●課題が見られるもの

○「家で、学校の授業の予習をしている」が県平均より6.2ポイント、市平均より3.2ポイント上回り、「家で、学校の授業の復習をしている」が県平均より2.2ポイント、市平均より3.3ポイント上回っている。また、「学校の宿題は、自分のためになっている」が県平均より1.3ポイント、市平均より0.8ポイント上回っている。このことから、生徒は家庭学習が定着し、主体的に取り組んでいるものと思われる。

●「難しい問題に出会うと、やる気がでる」の肯定的解答の生徒が42.1%、「友達の前で自分の考えや意見を発表することは得意だ」の肯定的解答が44.5%である。授業で思考・判断・表現する時間を丁寧に行い、また、言語活動の充実も図りたい。

○「学校のきまりを守っている」の肯定的解答が94.5%、「学校での役割や係の仕事に責任をもって取り組んでいる」の肯定的解答が、94.5%、「ものごとを最後までやりとげて、うれしかったことがある」の肯定的解答が92.7%と高い。このことから、生徒の規範意識が高い。また、学校生活においても責任をもってするなど、充実した生活をおくっているものと思われる。

●「早寝、早起きを心がけている」の肯定的解答が67.1%、「見てはいけないサイトにつながらないようにしていますか」の肯定的解答が53.7%と低い。スマートフォンや携帯電話の使い方を指導とあわせて、早寝・早起きの規則正しい習慣が身につくよう、引き続き指導していく。